



## えんだより

木の実幼稚園  
【令和3年（2021年）5月号】

### ◎「好奇心」～幼児期にまず育みたいこと

入園・進級式が終わり、二週間が経ちましたが、幼稚園の木々の緑がどんどん濃くなっていくのと並行して、子どもたちの園生活も日に日に安定してきたように思います。新入園児さんの登園時の鳴き声も少しずつ減り、保育室の遊びのコーナーや園庭での外遊びの様子からは、面白い遊びや活動、初めて出会う色々な物に心ときめかせている事を強く感じます。5月になれば、一層遊びや活動が盛んになってきますので、日によって少し登園渋りがあっても、まずは「絶対大丈夫」の気持ちで幼稚園に送り出していきたいと思います。

園庭にいますと、色々な学年の、色々な子どもたちが声をかけてくれます。今朝も年長組さんの男の子が二人で、「園長先生、トンボ見つけた!!」と目をキラキラさせてやってきました。見てみると、4月にしては立派に育ったシオカラトンボ(ムギワラトンボとも言います)の羽根を上手に指でつまんでいます。「うわー、ええトンボやねえ。どこにおったん?」「石の上におったん。」「へー、ようつかまえたねえ。」「入れ物探そうか?」と言う間もなく、周りにいた子たちが保育室から飼育ケースを持ってくる手際よさです。そうしていると、今度は違う子どもから、「先生、カタツムリおっただー!!!」という声が聞こえてきました。見に行くと、なんと直径が3センチ以上もある丸々とした立派なカタツムリです。ピオトープの草の中にいたようです。早速担任の先生が不要になった透明容器で即席のケースを作成、私が「さて、どうなるかな?」とお水を少し入れて湿気を与えてみると、何人もの子が目を皿のようにして、ケースの中のカタツムリをのぞき込んでいます。その後、砂場の方に行くと、今度は年中組の女の子が「園長先生、こんな出来たで〜。」と小さな紙箱に砂と小さな木の葉や枝を詰め合わせて「小さい組にあげるお弁当なん。」とそろそろと持ってきてくれました。・・・こんな事が次々と起こる朝のひと時です。・・・私は、こんな時間が楽しくて仕方ありません。

こんな時間に、実は人が生きていくうえで、大事な要素がいっぱい詰まっているのです。ひとつは、何か、心惹かれるものを「見つける」という人にとって根源的な行為です。「なんだ、これは!!」と見つけて驚く、様子を眺める、手が動いて、手で確かめようとする、その驚きを誰かに伝えたい、一緒に驚きたいという気持ちになる。これが人を突き動かす「好奇心」という心の大きな働きです。実は好奇心こそ、学びと探求の第一歩だということを私たち大人は十分に理解する必要があります。知識や技術も、実は好奇心無くして身に付きません。心惹かれるものがある、興味や関心があってこそ、人は学びたくなるのです。「人生で最大の悲劇は、無関心である。」と言われますが、興味・関心の母体となる好奇心は、本当はこんな日常の遊びの中でこそ生まれるのです。

もうひとつは、お弁当を砂から作った女の子の様に、見つけたもので何かに「見立てる」想像力です。想像力こそ、今そこに無くても、あるように考えられる力の源泉なのです。お砂とかれた葉っぱで出来たお弁当でも、子どもには、色々な色や形が見えている、その力こそ、人間にしかできない、生活を豊かにする力です。「そんな汚いもの」「つまらないもの」と決して見下してはなりません。こんな幼児の姿を私たちは理解し、一緒に心から面白がってやりたいと思うのです。これが幼児教育の柱だと確信しています。

園長 今川 公平



## 5月の行事予定

※4/29(木)～5/5(水)までお休み

- 6(木) **衣替え** 下記および別紙参照。  
同日 **新入園児の預かり保育受入れ開始**
- 10(月) **保育料振替日** 残高の確認をお願い致します。
- 18(火)、19(水) **午前保育/午後から1学期個人懇談会(予定)** 詳細は別紙参照。  
※預かり保育は実施致しますが、個人懇談に参加しない日のみ、預かり保育利用可能です。
- 27(木) **年中・年長組 春の遠足(予定)**  
現在、行先の選定やスケジュールを調整しておりますが、新型コロナウイルス感染状況によっては、日程や内容に変更が生じる可能性があります。  
またスケジュールによっては、帰着時間の関係で、秋の遠足同様、幼稚園までお迎えに来ていただく場合もあります。詳細については、決まり次第お知らせ致します。

※中旬～下旬 **年長組・年中組 身体計測**

下着、シャツ類には必ず名前を記入のこと。また女の子は身長などが計測しやすいように、ヘアースタイルは考慮して下さい。※年少組は6月上旬、に身体計測を行います。

※下旬 **防犯訓練**



お知らせ



◎**着替えについて**～幼稚園でおもらしをしてしまった場合や、服が汚れたりした場合、特に年少さんは毎日お持ちいただいているお着替えを着用しております。しかし、それが足りなくなった時や年長・年中さんなどは幼稚園の貸し出し用の物を着用して降園します。その際は、必ず洗濯し後日お忘れのないよう返却してください。宜しく願いいたします。

◎**衣替えについて**～5月6日より衣替えとなり、パイル帽子、夏の制服、グレー(または紺、黒、こげ茶)ソックス(短)で登園となります。寒いときは下に夏の制服そのうえに冬のトレーナーの体操服を着て下さい。ワッペン(バス又は各自送迎)を付けることを忘れないように。詳しくは、別紙と入園のこころえ参照。

◎**水筒持参について**～入園時にもお伝えしている様に、持参できる水筒は肩からかけられるコップ付きのタイプのみです。水筒の開け閉めの動作や、自分で飲む量を調節しながらコップにお茶を注ぐといった躰を指導する為、本園ではコップタイプの水筒をお願いしております。上記の内容と、衛生面も考慮した上で、ストロータイプや直接口を付けて飲むタイプは禁止していますので、ご注意ください。(3歳児クラス以上) また、持参するお茶の量も季節によって調整していただきますようお願い致します。